

持続的成長に向けて役職員一同邁進してまいります。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年12月1日付で、代表取締役社長を拝命いたしました糟谷誠一でございます。
まずは、創業120周年にあたる今期、売上高1兆円企業の仲間入りを果たし、人々の豊かで快適な生活のお役に立つインフラ企業として、持続的成長による企業価値向上に努めてまいります。

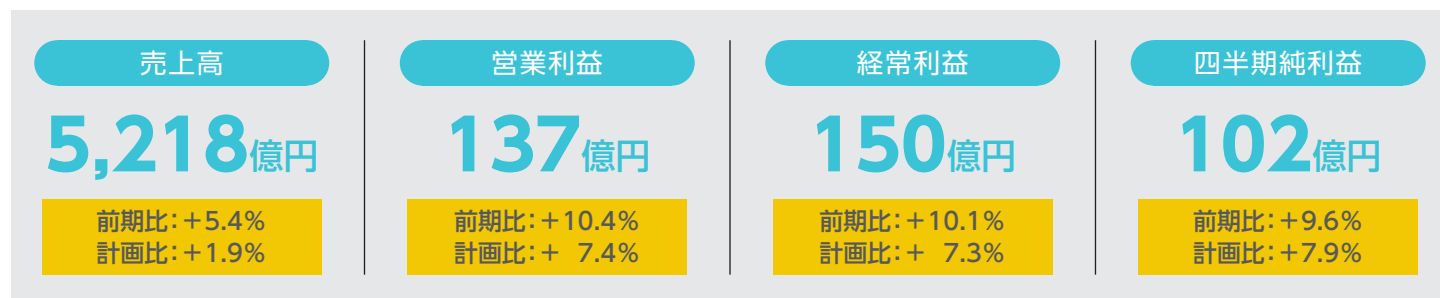
株主のみなさまにおかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長

糟谷 誠一

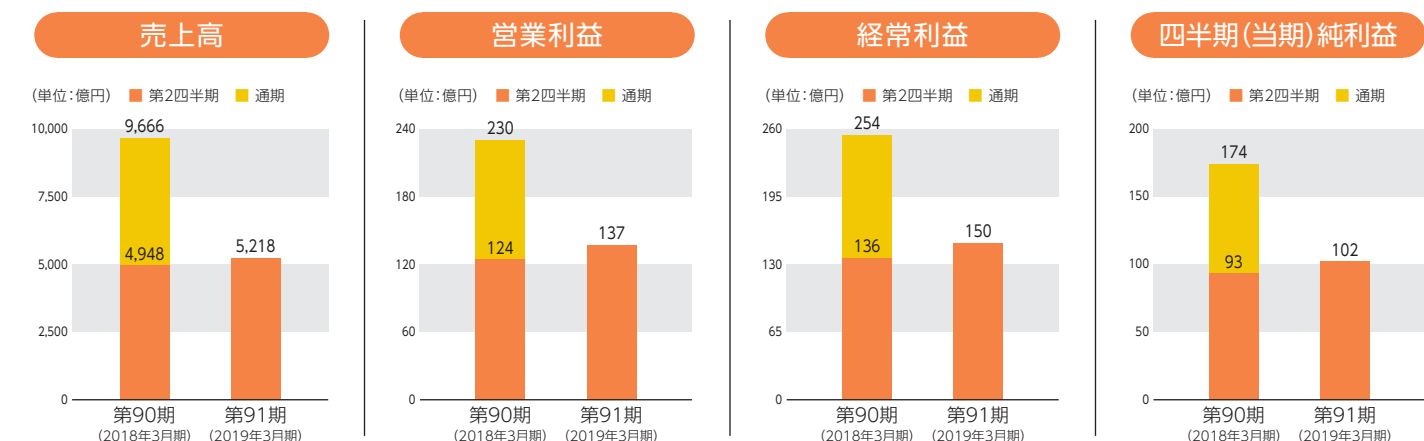


2019年3月期 第2四半期の実績

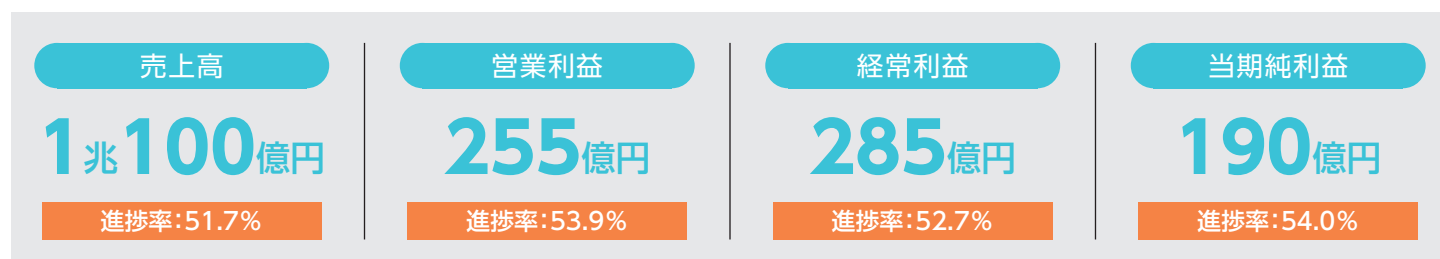


●上期実績は、前期実績及び計画数値とともに上回る結果となりました。

実績の推移



2019年3月期 通期計画



●上期実績をふまえ、通期計画を上方修正いたしました。

おかげさまで、 PALTACは創業120周年を迎えました。

当社は本年12月1日に創業120周年を迎えました。併せて、株式会社への改組から90年、株式店頭公開から30年という、記念すべき節目の年であります。

創業以来、いつの時代も「誠実と信用」そして「進取の気性」を行動の原点に、流通を支え続け、今では年間30億個以上の生活必需品(化粧品・日用品、一般用医薬品)をみなさまにお届けできるまでになりました。

これからも、チャレンジ精神を忘れず、全社員一丸となりサプライチェーン全体の最適化・効率化を追求し続け、「お取引先様の繁栄」と「人々の豊かで快適な生活の実現」に貢献し、持続的成長を実現してまいります。

すみくら たねじろう
角倉種次郎が大阪久宝寺橋西詰において、化粧品・小間物商として「おぼこ号角倉支店」を創業したのが当社の始まりです。

当時の主な取扱商品

- 白粉 ●化粧水 ●びん付
- 石鹸 ●歯磨粉など

創業者 角倉種次郎

創業期の店頭風景

なるほど

広告宣伝が上手かった!

- 大阪では初となる電柱広告
- 独創的でイカな「角倉式広告」は、斬新なスタイルで業界でも話題に

当時の新聞広告

1898年
創業

1920年

1940年

1960年

1980年

2000年

1兆円
その先へ
2018年

1920年～30年代

合資会社から株式会社へ改組
【1928年】
●株式会社角倉商店に商号変更

株式会社設立時の幹部

主な出来事

- 12月1日を創業記念日に制定
- 当時、月1回休日制が業界の慣例であったが、一歩先んじて月3回の休日を制定

1940年～50年代

家業から企業への転換

【1948年】

- 代表者を創業家以外から選任
- 当時では珍しく、株式を社員・小売業様・メーカー様に公開し、非オーナー企業へ

【1951年】

- 株式会社大粧に商号変更
- 創業以来53年間使用してきた「角倉」の名が消える。惜しむ声もあったが、あえて「いちから出発しよう」との総意で決定

大粧本社の外観

1971年
売上高

100 億円
突破

1960年～70年代

今に続くパルタックに商号を変更
【1976年】

- 新たなロゴマークも制定
- 南久宝寺町に新本社ビルを竣工

当時の本社ビルの外観

- 今後の広域化に向け各地のグループ会社の商号にも「パルタック」を採用
- 「PAL」には「気の合った仲間」という意味もあり、サプライチェーンを担う仲間として、新しい時代へ向けて新たにスタートを切った

1990年
売上高

1,000 億円
突破

1980年～90年代

サプライチェーン全体の最適化・効率化への取組みを開始
【1998年】

- 物流システムに長けた北陸の「新和」と合併し「新生パルタック」が誕生

【1999年】

- 生産性が高い物流センターとしてRDC近畿を開設。これを皮切りに全国物流網を整備 (2018年現在：全国16カ所に開設)

RDC近畿(上：外観・下：庫内)

主な出来事

【1988年】

- 店頭登録銘柄として承認(業界初)

2008年
売上高

5,000 億円
突破

2005年

多様化する顧客ニーズに対応すべく、一般用医薬品の取り扱いを開始

- 医薬品卸であるメディセオホールディングス(現メディパルホールディングス)と経営統合
- 化粧品・日用品に加えて一般用医薬品を取り揃え、「美と健康」をフルラインで支える体制を整備

2010年

東証一部へ上場

上場時の写真

2012年

本社を南久宝寺町から本町橋(大阪市中央区)へ移転

2015年

株式会社PALTACに商号変更

2019年
売上高

1 兆円突破へ

いつの時代も
1歩先を見据えて…

2018年

卸の枠を超えた流通改革に挑戦!

- サプライチェーン全体の課題である労働人口減少による人手不足に対応

業界初の新型物流モデルを開発

- 従来と同人数で約2倍の商品出荷が可能
- 重労働を自動化・ロボット化することで働く人に優しい物流を実現(第一弾はRDC新潟)

AI・センサー搭載のケースピッキングロボ

- 業界に先駆けて、新技術(AI・ロボット等)に着目し、専門部署を2016年に設立後、研究開発を推進
- 約20年間に亘り培ってきた既存の物流ノウハウと新技術を融合させた、今までにない仕組みを活用し流通の効率化にチャレンジ

TOPICS

「JPX日経インデックス400」の構成銘柄に初選定

2018年8月、当社株式は株価指数「JPX日経インデックス400」の構成銘柄に初めて選定されました。選定に際しましては過去3年間のROE、営業利益、時価総額の3つの指数を基にした定量的な指標、並びに独立社外取締役の選任状況や決算情報の英文開示などの定性的な要素を評価点としています。選定基準から見ますと、当社の業績や取組み姿勢が評価されていると考えられます。

当社は今後も、株主のみなさまのご期待に沿うべく、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。



JPX-NIKKEI 400

JPX日経インデックス400は、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数です。東京証券取引所と日本経済新聞社が共同で算出を行っています。(2014年1月より算出開始)

株主還元について

9期連続して増配を実施 ※予想含む

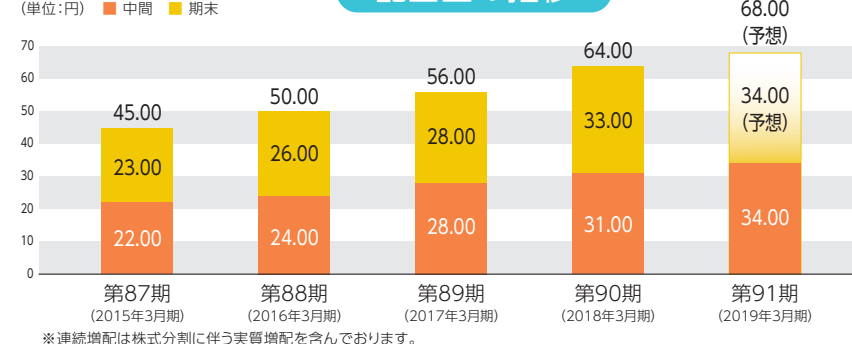
当期の中間配当金につきましては、上期実績及び通期計画における利益の上方修正を受け、1株当たり中間配当金を前回予想に比べて1円増配し34円といたしました。また、期末配当金の予想につきましても1株当たり1円増配し34円といたしました。

これにより、1株当たりの年間配当金は前期に比べ4円増配の68円となる見込みです。

配当実績／配当予想

(単位:円) ■ 中間 ■ 期末

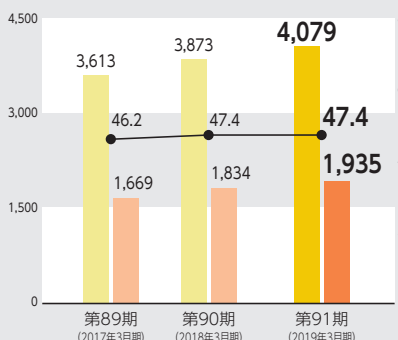
配当金の推移



財務ハイライト

総資産／純資産／自己資本比率

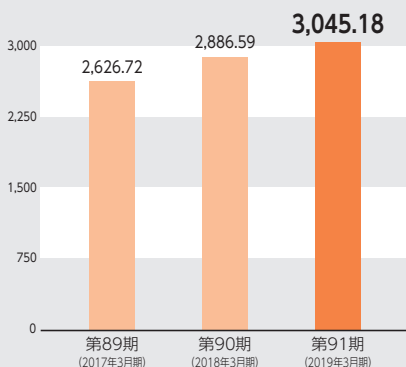
(単位: 億円、%) 総資産 第2四半期末 期末
純資産 第2四半期末 期末
自己資本比率 ●



※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を2019年3月期の期首から適用しており、前期末実績は当該会計基準等を反映した遡及適用・組替後の数値を記載しております。

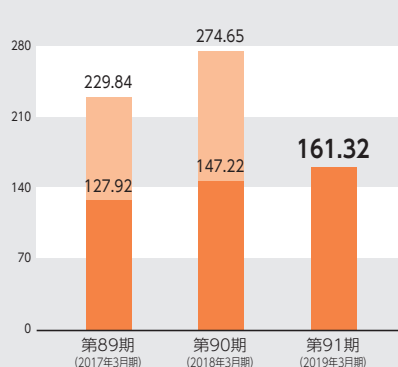
1株当たり純資産額

(単位: 円) 第2四半期末 期末



1株当たり四半期(当期)純利益

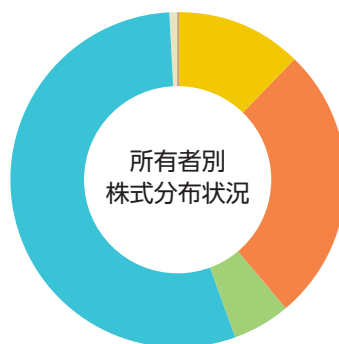
(単位: 円) 第2四半期 通期



株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	180,000,000株
発行済株式の総数 ※自己株式含む	63,553,485株
株主数	3,631名

※自己株式6,237株



金融機関	7,815千株 (12.3%)
外国株主	16,965千株 (26.7%)
個人株主	3,558千株 (5.6%)
その他法人	34,770千株 (54.7%)
証券会社	437千株 (0.7%)
自己株式	6千株 (0.0%)

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領 株主確定日	3月31日、9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel. 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 (証券コード8283)
単元株式数	100株
公告の方法	当社ホームページに掲載いたします (公告掲載URL) http://www.paltac.co.jp/ 但し、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載する

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金に関するお手続き、その他株式事務に関する一般的なご照会につきましては、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。

単元未満株式について

単元未満株式(1株～99株)をお持ちの株主さまは、当社に対しその単元未満株式の買取を請求することができます。買取請求のお手続きの方法等につきましては、お取引のある口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。

ホームページのご案内



詳しい会社情報や
財務関連情報を
ご覧いただけます。



PALTAC IR

検索

<http://www.paltac.co.jp/>

社会インフラとして生活を支えつづけて120年



見通しに関する注意事項

この中間株主通信に記載されている当社の計画、見通し、戦略などは、日本経済の動向、業界の動向、市場の競争状況などの影響を受けます。そのため、実際の業績はこれら見通しと異なる可能性がありますことをご承知おください。



この冊子は環境にやさしい植物油インキを使用しています。